

平成30年度
地域福祉・ボランティア
事業報告集



地域福祉推進のマスコット
のみんちゃん

社会福祉法人能美市社会福祉協議会

平成 30 年度地域福祉・ボランティア事業報告集 目 次

項 目	ページ
I. 市民の参加と協力を得た組織運営	
①理事会・評議員会の開催	3
②会員会費募集	3
③第 3 次能美市地域福祉活動計画の推進（1 年目）	3
④広報誌の発行やホームページ運営による情報発信	3
II. 福祉意識の醸成の働きかけ	
⑤社会福祉大会等の開催や福祉意識啓発の活動 ・社会福祉大会 ・地域福祉のつどい ・春まちぽかぽかプロジェクト	4～6
⑥交流を中心としたふれあい福祉事業 ・ふれあい福祉運動会 ・聴覚に障がいのある方のつどい「福耳ネット」 ・視覚に障がいのある方のつどい「ぬくもりサロン」 ・こころに寄り添い合う人づくりのサロン ・福祉施設地域連携事業	6, 7
⑦福祉団体や福祉活動グループの活動支援 ・老人クラブ連合会の支援 ・身体障害者福祉協議会の支援 ・母子寡婦福祉連合会の支援 ・民生委員児童委員協議会の支援 ・福祉活動グループの支援 まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」の支援	8
⑧愛の福祉基金	8
III. 地域の支え合い体制づくりの推進	
⑨見守りネットワークの構築	8
⑨-1 地域福祉委員会の活動支援	8, 9
⑨-2 福祉推進員の設置（委嘱）と活動支援	10
⑨-3 いきいきサロンの活動支援	10
⑨-4 ふれあい弁当の実施	10
⑨-5 子育て応援弁当の実施	11
⑨-6 学習応援弁当の実施	11
⑨-7 産前・産後子育て応援ヘルパーの派遣	11
⑨-8 一人暮らし高齢者昼食会・おでかけサロンの活動支援	11
⑨-9 音訳テープの提供	12
⑨-10 傾聴ボランティアの派遣と活動支援	12
⑨-11 能美市民防災ネットワークの活動支援	12
⑨-12 歳末時のお見舞金の贈呈	12

項 目	ページ
⑨-13 買い物支援活動の支援	13
⑩生活支援・介護予防・社会参加への取り組み	13
⑩-1 生活支援サービス推進協議体の運営	13
⑩-2 地域の助け合い体制づくりへの支援	13
⑩-3 たすけあい・ライフサポーター活動支援講座の開催	14
⑪同じ立場の方々の支えあいや交流活動の支援 ・ ほっとあんしんサロン ・ 親子サロンとママ友相談 ・ 絵本カフェ・のみんな広場	14
⑫ボランティア・コミュニティ活動支援センターの運営	15
⑫-1 登録・ニーズ受付・相談・斡旋・保険加入 《登録グループ一覧》	15 16～19
⑫-2 ボランティア講座の開催	20,21
⑫-3 能美市民ボランティアフェスティバルの開催	21
⑫-4 ボランティアグループ活動支援（助成金）	22
⑫-5 福祉協力校の活動支援	23
⑫-6 能美市ボランティア連絡協議会及び各地区の活動支援	23
⑫-7 ボランティア情報発信	23
⑫-8 ボランティア器材の貸出し＜用品一覧＞	24
⑫-9 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターが 関わっている収集物について	25
⑬ファミリー・サポート・センターの運営	26
⑭老人福祉センター等の指定管理、運営	27
IV. 寺井あんしん相談センターの運営	27
⑮高齢者と障がい者の総合相談窓口	27,28
V. くらしサポートセンターのみ の運営	28
⑯生活困窮者自立支援事業	28
⑰福祉サービス利用援助事業	29
⑱安心・安全のための各種相談	29
⑱-1 心配ごと相談	29
⑱-2 弁護士無料法律相談	30
⑱-3 行政書士無料相談	30
⑱-4 行政書士無料講習会	30
⑱-5 能美市福祉資金	31
⑱-6 石川県生活福祉資金	31
VI. 在宅福祉サービスの提供	32
⑲福祉移送サービス（外出支援サービス）	32
⑳たすけあいサポーター（訪問B）派遣事業	32
VII. 能美市社会福祉協議会 お問い合わせ先一覧	33

I 市民の参加と協力を得た組織運営

① 理事会・評議員会の開催

理事会、評議員会や役職員研修を開催し、市民が参加協力して地域福祉を推進する団体である社会福祉協議会を運営し、協議し合う機会をつくった。

理事会	(第56回～58回)	3回開催
評議員会	(第54回～56回)	3回開催
監査会		1回開催

② 会員会費募集

7月を推進月間として取り組み、まちぐるみで地域福祉活動を進める気運を盛り上げた。

正会員実績	住民会員数	887名	金額	887,000円
	組織・団体・法人	86団体		430,000円

賛助会員実績	個人会員数	3,457名	1,912,170円
	企業・団体	244団体	873,000円

総額 4,102,170円

③ 第3次能美市地域福祉活動計画の推進(1年目)

多くの市民の参加と協力を得て、能美市地域福祉活動計画(2018年～2022年)第3次計画の1年目を推進した。

第3次計画を推進する2委員会

- 推進する2つの委員会・・・17回開催
 - ・ ところに寄り添い合う人づくり委員会
 - ・ 見守り・助け合い推進委員会

第3次計画ところ豊かな地域づくりの会、評価委員会

- ところ豊かな地域づくりの会・・・3回開催
- 評価委員会・・・2回開催

- ◆ 市民への報告の機会・・・「春 まち ぽかぽか プロジェクト」を開催。
2月23日(土)～3月3日(日)の9日間、24のプログラムを企画し、実施した。

④ 広報誌の発行やホームページ運営による情報発信

広報誌「ほほえみ」の発行(年4回)やホームページを運営し、地域福祉活動やボランティア活動の啓発と情報を発信した。

- ほほえみ第52号(6月1日発行)・・・平成30年度事業計画、会計収支予算
- ほほえみ第53号(9月1日発行)・・・事業報告、会計収支決算、能美市社会福祉大会他
- ほほえみ第54号(12月1日発行)・・・7月豪雨災害ボラセン職員派遣活動報告、
ヒント探し講座【入門編・実践編】報告、
石川県社会福祉大会報告他
- ほほえみ第55号(3月1日発行)・・・たすけあいライフサポーター講座報告、春まちぽかぽかプロジェクト開催他

Ⅱ 福祉意識の醸成の働きかけ

⑤ 社会福祉大会等の開催や福祉意識啓発の活動

各種大会やつどいを開催し、市民の福祉意識の啓発し、地域での支え合いや助け合いの活動への参加を促した。

	大会や集いの名称	期日・会場	参加者数	備 考
1	第14回 能美市社会福祉大会 ※能美市民ボランティアフェスティバルと併せて開催 	8月5日 (日) 根上総合文化会館	350名	社会福祉功労者表彰(33名4団体)(敬称略) <u>民生委員児童委員 12名</u> 山本 孝治 西田 外喜夫 中村 三朗 高林小夜子 林 秀喜 藤田 珠美 木村 洋子 佐々木久美子 長谷 恵子 西田 和美 角居 道子 近藤沙夜里 <u>社会福祉活動者・団体 1団体</u> 辰口民謡会(代表 西田輝夫 会員数25名) <u>社会福祉団体役職員 5名</u> 本多 翼 (能美市老人クラブ連合会) 山田不二男 (能美市身体障害者福祉協議会) 米脇 妙子 (能美市母子寡婦福祉連合会) 谷保 隆則 (能美市遺族会) 伴場 一恵 (能美市遺族会) <u>社会福祉施設役職員 16名</u> 野崎 要一(喜峰会) 宮塚 沙織(喜峰会) 白尾久美子(喜峰会) 上田明希奈(喜峰会) 松下 直美(湯寿会) 高倉 早苗(湯寿会) 東 美智代(陽翠水) 打田 明恵(陽翠水) 徳井 和浩(陽翠水) 倉元 綾乃(市保育園) 市保 千春(市保育園) ト部弥代依(市保育園) 寺田 麻衣(市保育園) 八幡 晃子(市保育園) 松本 真里(市保育園) 中島 聖美(市保育園) <u>奨励賞 3団体</u> 火釜町きまっしー 大長野町いきいきサロン・見守り交流会 松が岡ふれあいいきいきサロン松風会
2	地域福祉のつどい ※春まちぽかぽかプロジェクト最終日 ※第3次能美市地域福祉活動計画の報告会として開催   	3月3日 (日) 寺井地区 公民館	147名	第3次能美市地域福祉活動計画の1年目として、春まちぽかぽかプロジェクトでは、だれもが地域の一員として互いの存在を認め合い、支え合うことができる地域となるよう、どのようなことが必要なのか、何ができるのかなど、いろいろな取り組みを知り学び話し合ってきた。 その9日間の締めくくりとして、全プログラムの代表から取り組みの報告があり、それぞれの取り組みを振返った。 メッセージ発信 ・こころ豊かな地域づくりの会 吉田 良 会長 ・こころ豊かな地域づくりの会 栗山よしみ 副会長 ・能美市長 井出 敏朗 氏 「つどいの場づくり・学びの場づくり・ふれあいの場づくり」の拡充を進め、能美市らしい地域共生社会の構築に向けて、取り組んでいこうとメッセージを発信した。

地域のいろいろな地域福祉の支え合い活動を知り、学び、話し合う機会として開催し、誰もが各々の力を活かし、支え合いの地域づくりに関わる大切さを啓発した。

プログラム 2～4・6～10・12～23 市民の支え合いや助け合いの活動について話し合う機会

【参加者数】延べ1, 828名

お直撃に直接、各会場にお出かけください。(★プログラム16、17は事前申込みが必要です。TEL 58-6200)

一 応募締切 2/15(金)必着

募集2.「能美たすかったわ〜大賞」〜あんたのおかげで♡〜

あんなのおがげでたすかった～うれし～かった話(100文字作文)
を応募して下さい！みんなの心があたたかく豊かになるように

お風呂でぽかぽか温まり、オカリナコンサートで心もぽかぽかしませんか！是非、ご来場下さい。当会場が「鳥取市」のため、65歳以上の熊本市民に限らせていただきます。

詳しくは各家庭にお届けしたチラシまたは、能美市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。 申し込み問合わせ先 社会福祉法人能美市社会福祉協議会 TEL 0761-58-6200 FAX 0761-58-6250

【「能美たすかったわ～大賞」「能美ぼかぼかフォトコンテスト」の表彰式】

3月3日(日)「地域福祉のつどい」として行った。

◆「能美たすかったわ～大賞」応募総数 657 作品（一般 120 作品 小学生の部 537 作品）

大 賞 西井 直江 （石子町） （敬称略）

作品 『いきいきサロンを引き継いで 18 年。ボランティアの 7 名は同じですが、参加者さんは除々に世代交代。地域に支えられ、続けられる事に感謝！皆さんの笑顔や「ご馳走さま！」の言葉に感謝！ボラの仲間達にも感謝です。』

一般の部	優秀賞	山岸 由依	（大成町）
	//	池田 叶恋	（西二口町）
小学生の部	優秀賞	川端 蒼大	（辰口中央小 4 年）
	//	田中 發晴	（宮竹小 5 年）
	//	判 太登	（宮竹小 6 年）
	//	紺井 愛佳	（湯野小 6 年）
	//	平野 愛梨奈	（栗生小 6 年）



◆「能美ぼかぼかフォトコンテスト」応募総数 15 作品

最優秀 ぼかぼか賞 東方 亜希子（石子町） 作品名「104歳おめでとう！」

優 秀 あったか賞 喜多 泉 （岩内町） 作品名「さあ、おだんご作って、お味噌仕込むよ～」

// 佐々木 由美（大浜町） 作品名「塚田さんと留学生と柚子の収穫

in 和気の柚子畑」



「104歳おめでとう！」



「さあ、おだんご作って、お味噌仕込むよ～」



「塚田さんと留学生と柚子の収穫

in 和気の柚子畑」

⑥ 交流を中心としたふれあい福祉事業

交流を中心としたふれあい福祉事業や福祉専門職の資質向上のための交流研修を実施し、地域における「福祉意識」を盛り上げると共に、専門職の力を地域で活かすように働きかけた。

1	第14回ふれあい福祉運動会 ※高齢・障がいのある方等のスポーツへの参加とボランティアとのふれあい交流	7月1日（日） 根上総合文化会館 424名	※福祉関係団体により実施 準備会 1 回、実行委員会 3 回 
---	--	-----------------------------	--

2	聴覚に障がいのある方のつどい 「福耳ネット」 ※耳が聞こえにくい方のつどいの 場と、仲間づくりの活動を支援	年間 12 回 第 4 水曜日 寺井地区 公民館 13 名（会員）	交流や障害者サービスにかかる 情報交換。 要約筆記サークルみみずく協力。 
3	視覚に障がいのある方のつどい 「ぬくもりサロン」 ※視覚に障がいのある方のつどいの 場と、仲間づくりの活動を 支援	① 10 月 29 日(月) ふれあいプラザ 9 名 ② 11 月 20 日(火) 社会福祉法人陽翠水 Gーヒルズ 10 名 ③ 12 月 18 日(火) ふれあいプラザ 9 名 ④ 1 月 25 日(金) ふれあいプラザ 7 名	交流や障害者サービスにかかる 情報交換。 
4	ここに寄り添い合う人づくりのサロン ～個性をみとめあって～ 「でこぼこサロン」 (全 3 回) ここに寄り添い合う人づくり 委員会が主催 ※第 3 回目は「春まちぼかぼかプロ ジェクト」のプログラム 5 として	① 10 月 5 日（金） NPO 法人障害福祉サ ビス事業所 一歩 ② 12 月 12 日（水） 社会福祉法人陽翠水 Gーヒルズ ③ 2 月 24 日（日） 寺井地区公民館 ①～③ 延べ 196 名	障がいのある方やその家族とふれあ い、互いに寄り添い合うことに繋がる サロンを実施した。 ①フライングディスクを通して交流 ②ミュージックアを通して交流 ③ミュージックアを通して交流、意見交換 
5	<福祉施設地域連携事業> 福祉施設が地域の一員として、地域福 祉を推進するための連携の在り方を考 える機会として実施。 	① 2 月 15 日（金） 小松市民センター 38 名 ② 2 月 25 日（月） ふれあいプラザ 38 名	※①の研修は、南加賀地域共生フォー ラム実行委員会が主催する「平成 30 年 度南加賀地域共生フォーラム」に併せ 開催 ①実践発表 「オール福祉関係者による住みよい まちづくりを考える」 ・法人間連携による地域における 公益的な取組みについて共有 基調説明 大阪教育大学教育学部 教授 新崎 国広 氏 情報交換 「つながることから始めよう この町をよくするために」 をテーマに話し合う ②講義「ごちゃまぜのススメ」 講師 社会福祉法人 佛子園 Share 金沢 施設長 清水 愛美 氏 ・福祉施設職員と地域住民とが相互理 解を深め、今後の地域交流の活性化に つなげる ・ボランティア活動における施設間や ボランティア活動者との情報交換

⑦ 福祉団体や福祉活動グループの活動支援

福祉団体、福祉活動グループの組織活動を支援し、市民や団体の会員相互のふれあい交流事業や福祉のまちづくり活動への働きかけ、福祉意識の醸成を図った。

- 老人クラブ連合会の支援（市連合会と3支部の事務局担当）
- 身体障害者福祉協議会の支援（市協議会と3支部の事務局担当）
- 母子寡婦福祉連合会の支援（事務局担当）
- 民生委員児童委員協議会の支援（市協議会と3地区の事務局担当）

◇まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」の支援（事務局担当）

市民提案型協働事業として、根上・寺井・辰口地区ごとに毎週1回少し虚弱な高齢者のミニデイサービスを実施している地域のボランティアグループ「まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」」の活動を支援しています。

【開催数・利用者数】

（根上会場）47回（毎週木曜日）延べ385名 能美市老人福祉センター「白寿会館」
（寺井会場）48回（毎週金曜日）延べ214名 寺井老人福祉センター「亀齢荘」
（辰口会場）50回（毎週火曜日）延べ288名 辰口福祉会館
ボランティア 3地区合計 延べ387名

⑧ 愛の福祉基金

市民の善意による寄付を愛の福祉基金として受け入れた。

11件 総額621,900円

Ⅲ 地域の支え合い体制づくりの推進

⑨ 見守りネットワークの構築

⑨-1 地域福祉委員会の活動支援

市内では各町会・町内会単位で地域（地区）福祉委員会が設置され、一人暮らし高齢者や障がいのある人など、支援を必要とする人が安心して暮らせるように、地域住民で見守り、支援する活動を行っています。社会福祉協議会では、地域福祉委員会活動ヒント探し講座を開催し、地域（地区）福祉委員会の活動を支援しています。

① 地域（地区）福祉委員会への活動支援 設置数……91か所

根上地区設置数・・・21ヶ所

寺井地区設置数・・・23ヶ所

辰口地区設置数・・・47ヶ所

（平成28年度に市内全町（内）会に設置されました。）
各10,000円を助成した。

② 各町会・町内会にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、連絡・調整等の支援をすすめた。各地域福祉委員会へ職員が145回出向いた。

③ 各町会・町内会との関係性が希薄である市営住宅等については、CSWが「市・見守りあんしんマップ」調査時に民生委員児童委員と共に同行訪問し、その後の見守りが必要とされた世帯には、継続的に訪問し、連絡をとり合った。また、地域福祉委員会や民生委員児童委員と連携し、生活困窮など地域住民が気に掛ける世帯に対して、歳末見舞金の手渡しの機会に訪問し、状況を確認した。さらに、今後の連絡相談相手となるべく関係づくりを進めた。

CSWの世帯への訪問、連絡回数

53回

■地域福祉委員会活動ヒント探し講座の開催

講座名	受講者実績	実施期日・回数	会 場
入門編	26町(内)会より受講者の推薦があり、受講修了者40名を地域福祉委員会活動推進員に登録した。(登録累計 311名)	7月20日～ 10月26日 (全4回)	辰口福祉会館、 ふれあいプラザ、 根上総合文化会館で講義 各町(内)会で実習
	【講座内容】 ①開講式と講義『地域での見守り・助け合いの必要性』 ※3会場で開催 講師 内 慶瑞氏(金城大学社会福祉学部 教授) ②講義『地域で支援を必要としている人たちの現状と 地域での関わり方について学び、話し合ってみよう!』 【高齢者について】 講師 佐藤 慈氏(市我が事丸ごと推進課) 【障害者について】 講師 西出 弥生氏(市福祉課) 【子育て支援について】 講師 澤田ちあき氏(市子育て支援課) ③実習『我が町で地域福祉委員会を開いて、町の様子を話し合ってみよう!』 ④整理と閉講式 『自分たちの地域福祉委員会の活動は、 どうすればいいの?こんなふうにしたい! 最後に整理してみよう!!』 講師 内 慶瑞氏 (金城大学社会福祉学部 教授)		
実践編	地域福祉委員会活動推進員のいる町会・町内会10町(内)会から、20名受講 (福岡町、下ノ江町、寺井山道、和佐谷町、灯台笹町、大口町、長滝町、岩内町、山田町、館町)	9月11日～ 11月13日 (月1回全3回)	ふれあいプラザ 宮竹コミュニティセンター及び各町(内)会での実習
	【講座内容】 ① 講義『地域福祉委員会活動における住民流支えあいマップづくりの目的と手法を学ぶ』講師 木原孝久氏(住民流福祉総合研究所長) ② 実習『わが町で住民流支えあいマップづくりを実践する!』 ③ 実習『住民流支えあいマップづくりの講評と課題の見つけ方、解決策の検討について学ぶ!』 講師 木原孝久氏		
活動推進会議	前年度までに実践編を終了した48町会・町内会が参加した会議 大成町・西任田町・浜町・山口町・中庄町・西二口町・五間堂町・道林町・吉原町・大浜町・中町・赤井町・高坂・根上町・福島町・九谷町・泉台町・寺井町横町・新保町・東任田町・粟生町・牛島町・吉光町・末信町・大長野町・佐野町・寺井中町・緑町・小長野町・湯谷町・秋常町・緑が丘・松が岡・宮竹町・和気町・三ツ屋町・鍋谷町・火釜町・岩本町・下開発町・来丸町・三ツ口町・倉重町・下徳山町・荒屋町・和光台・寺畠町・金剛寺町・仏大寺町	地域福祉委員会での支え合い活動を進めるセミナーと合同開催 1月27日 寺井地区公民館 149名 ・「安心・安全に暮せる地域づくり」の実現に向けて、地域(地区)福祉委員会が、自らの地域の福祉課題の解決に向けて行う見守りや支え合い活動、更には生活支援の助け合い活動を充実させることを確認した。 講師：同志社大学社会学部 教授 永田 祐氏	

⑨-2 福祉推進員の設置(委嘱)と活動支援

町会・町内会単位で福祉推進員127名を委嘱(任期2年)、地域福祉委員会の活動研修会や交流会への参加の機会をつくり、その活動を支援した。

根上地区31名 寺井地区45名 辰口地区51名 計127名

⑨-3 いきいきサロンの活動支援

町会・町内会単位で行われている高齢者等の閉じこもり予防や見守りの集い、いきいきサロンの活動費の助成や研修会の開催、講師を紹介するなど、必要な支援を行った。

根上地区	設置数	20	開催回数	364回
	延べ参加者数			6,797名
	延べボランティア数			2,329名
寺井地区	設置数	21	開催回数	448回
	延べ参加者数			7,576名
	延べボランティア数			1,791名
辰口地区	設置数	38	開催回数	391回
	延べ参加者数			6,036名
	延べボランティア数			1,583名
いきいきサロン活動費の助成総額		3,376,300円	(財源は、市社会福祉協議会会員会費)	

●『いきいきサロンボランティア研修会』

～認知症でも参加出来る いきいきサロンを紹介します～

日時：2月28日(木) 13:30～15:00 参加者：75名

会場：寺井地区公民館

内容：能美市の高齢者の現状といきいきサロンの概要説明及び情報交換

コーディネーター：毎田 雄一 氏(キャリアデザイン オフィス・マイダ)

- ・地域に住んでいる様々な事情を抱えている方についての配慮や、サロンで出来る工夫と情報交換
- ・実践報告・・・根上地区：浜町、寺井地区：末信町、辰口地区：宮竹町

⑨-4 ふれあい弁当の実施

ボランティアが調理した手づくり弁当を一人暮らし高齢者等に届け、ふれあいながら安否確認の声かけなどを行った。

【対象者】満65歳以上一人暮らし高齢者等

【利用料】1食200円

【利用回数】1名につき、月2回まで利用可

根上地区	月2回（第2・4金曜日）	21回	延べ提供食数	249食
	利用実人数	14名		
	延べ協力ボランティア数	338名		
寺井地区	月2回（第1・3水曜日）	22回	延べ提供食数	589食
	利用実人数	23名		
	延べ協力ボランティア数	390名		
辰口地区	月2回（第2・4火曜日）	19回	延べ提供食数	360食
	利用実人数	31名		
	延べ協力ボランティア数	441名		
・中学生のボランティア活動として弁当配達によるふれあい訪問を実施。				
根上地区	2月22日（ひな弁当）	根上中学生	34名協力	
寺井地区	11月21日（もみじ弁当）	寺井中学生	61名協力	
辰口地区	3月12日（ひな弁当）	辰口中学生	64名協力	
・寺井高校JRC部のボランティア活動として、				
	延べ配達協力ボランティア数		30名	

⑨-5 子育て応援弁当の実施

産前から産後2ヶ月までの方がいる核家族世帯に対し、「子育て応援弁当」を配達し、子育てを地域で応援した。

【対象者】産前から産後2ヶ月までのママとその家族（原則 核家族で祖父母等の支援を受けられない方）

【利用回数】第1・3水曜日、第2・4火曜日、第2・4金曜日 毎月6回（年間62回）
1世帯3食まで

【利用料】1食250円 3食目から350円

・利用実績	延べ提供食数	312食
	利用実人数	22名

⑨-6 学習応援弁当の実施

小学（4～6年）、中学3年の夏季及び冬期の学習支援の機会にあわせて、手作り弁当を渡し、応援した。

【利用回数】7月24日（火）、7月27日（金）、8月24日（金）、8月28日（火）

・利用実績	延べ提供食数	24食
	利用実人数	24名

⑨-7 産前・産後子育て応援ヘルパーの派遣

産前の体調不良等または産後間もない時期、家族から援助を受けられない方などに、家事または育児の手伝いを行う子育て応援ヘルパーを派遣した。

【対象者】・産前は、強いつわり、切迫流産、多胎等で安静が必要な方
・産後2ヶ月までは、希望する方
・産後2ヶ月以降は、育児に不安がある方など

【内容】依頼者の自宅にて、日常生活に必要な簡単な家事・育児についての手伝い

【利用時間】8：30～17：00（土日祝日含む）

利用料	課税世帯	非課税世帯	※1 1日の利用は最大4時間。 ※2 年末年始12/29～1/3を除く。
最初の1時間	600円	300円	
30分毎追加	300円	150円	

・利用実人数 6名（延べ利用日数 89日間）

・子育て応援ヘルパー登録者数 22名

⑨-8 一人暮らし高齢者昼食会・おでかけサロンの活動支援

一人暮らし高齢者の社会参加の外出の機会として、地域(地区)福祉委員会等が実施する「一人暮らし高齢者昼食会」及び「おでかけサロン」に対し、その費用の一部を助成した。

事業名	助成額	実施 町会・町内会	参加者数
一人暮らし高齢者昼食会	対象者1名あたり 700円を助成	46 町会・町内会	400名
おでかけサロン	1 町会・町内会 6,500円を助成	36 町会・町内会	864名

⑨-9 音訳テープの提供

音訳ボランティア（音訳ボランティアたんぽぽ）が作成した、広報誌等の音訳テープを、視覚に障がいのある人に届け、正確な情報の提供に取り組んだ。

利用者 4名 各図書館に音訳テープを設置

- ・市広報誌「広報のみ」
- ・市議会だより「のみだより」
- ・社協広報誌「ほほえみ」

⑨-10 傾聴ボランティアの派遣と活動支援

一人暮らし等の高齢者の地域での孤立を防ぐため、傾聴ボランティアが高齢者の自宅へ訪問し、じっくり話を聞くことで安心感を持ってもらう。

■傾聴ボランティアを高齢者宅へ派遣

【対象者】8名（一人暮らし又は日中独居の高齢者）

【訪問回数】年間54回（月1回を基本）

【実施場所】対象者の自宅

◆傾聴ボランティア連絡会「うなづき」の連絡会と専門研修を支援(事務局担当)

【登録者】傾聴手法を学んでいる35名

【連絡会】年間 6回(2ヶ月に一回) 内2回は専門研修

【開催場所】ふれあいプラザ

◆市民向け啓発研修を支援（「春 まち ぽかぽか プロジェクト」のプログラム3として）

【実施期日】2月23日（土）

【参加者】34名

【開催場所】ふれあいプラザ

【講義】「話せることも安心感、聴くことの大切さ！「傾聴」の楽しさを学ぼう」

講師：財団法人メンタルケア協会 指導精神対話士 坂尻 他津子氏



⑨-11 能美市民防災ネットワークの活動支援

町会・町内会や壮年団、婦人会、民生委員・児童委員、ボランティア、防災士などが集まり、災害時において各団体が地域の課題や被災状況等の情報共有を図り、被災者への支援活動を円滑にすすめる為に、平常時から情報交換や、連携を深めることを目的とする「能美市民防災ネットワーク」の活動を支援した。

【定例会】8回

【自主研修会兼市民向け啓発研修】2回

「地域と災害ボランティア～上手な連携を考える」など



⑨-12 歳末時のお見舞金の贈呈

歳末時に、あたたかい正月を迎えてもらうために、民生委員・児童委員の協力を得てお見舞金を贈呈した。

【対象者】市内在住の生活困窮者や施設入所者等（生保受給者は除く）

【実施期日】12月10日～12月31日

【贈呈実績と総額】306件 1,530,000円（一律5,000円）

【財源】共同募金歳末たすけあい募金

⑨-13 買い物支援活動の支援

地域の福祉課題である「買い物支援」の移動販売活動（年内21回 月2回）に取り組む市商工女性まちづくり研究会の活動及び買物送迎（週2回）に取り組む「認定NPO法人えんがわ」の活動に助成した。

⑩ 生活支援・介護予防・社会参加への取り組み

⑩-1 生活支援サービス推進協議体の運営

能美市が共生社会の実現に向けて進める「我が事・丸ごとの地域づくり推進事業」・地域包括支援体制の関係組織として位置付けられている「能美市生活支援サービス推進協議体」の運営を能美市から受託し、“住民が支え合う地域づくり”を目指し、地域にある生活の困りごとの解決について、多様な団体の参加により多角的な視点で話し合いを重ねた。

- ◆協議体委員15名、市関係課等オブザーバー5名 ◆協議体会議4回開催(H27より通算15回)
- ◆事務局体制は、1層(市域)と、2層(中学校区単位)〈高齢者支援センターと社会福祉協議会地区担当職員〉の生活支援コーディネーターが担い、「1・2層生活支援コーディネーター会議」を毎月開催し相互連携を図った。

◆平成30年度の市民向け報告会実施

【開催日】2月23日(土)10:30~12:00(春まちぽかぽかプロジェクトのプログラム②)

【開催場所】能美市ふれあいプラザ 【参加人数】100名

【内容】コラボで地域の問題解決!!

①地域課題の確認と協議経過報告

②社会福祉法人(施設)と地域や民間団体のコラボレーション事例から学ぶ

・下ノ江町・高坂町地域福祉委員会と(社福)喜峰会の「おでかけ支援」

・(社福)湯寿会と認定NPO法人えんがわの買い物支援に施設車両提供

◎小松市高堂町と(社福)明峰会の個別課題を基にした法人の社会貢献活動



⑩-2 地域の助け合い体制づくりへの支援

地域助け合い活動整備事業を受託し、地域福祉委員会における助け合い活動が実際に行われている、また体制を整えた地域(地区)福祉委員会に対し立上げ助成を行い、住民主体の助け合い活動の拡充を図った。

【平成30年度助成は12地域(地区)福祉委員会 累計50地域(地区)福祉委員会】

『見逃さないで!地域のSOS』～見守り・助け合いって何?～

【日時】2月26日(火)19:30~21:00

【会場】寺井地区公民館

※春まちぽかぽかプロジェクトの中で能美市地域福祉活動計画「見守り・助け合い推進委員会」企画として開催



誰もが地域で安心・安全に暮らしていけるよう、地域で出来る見守り活動についての視点を話し合った。

⑩-3 たすけあい・ライフサポーター活動支援講座の開催

住民の力を地域での活動に活かし、高齢者の日常生活の困りごとを助け合うことを進めるために、地域の担い手を養成した。受講後は地域サポーターとして登録し、活動に繋がるようにすることを目的に開催した。

【月 日】 〈第5期〉 講義：11月22日（木）～11月30日（金）
実習：12月10日（月）～平成31年1月14日（月）

【講 義】 新総合事業の意義と高齢者の生活支援・介護予防について
高齢者の心身の特性と暮らしについて、認知症の理解と対応について利用者への接し方について、生活援助の実際について緊急対応時の心得について、実習に向けての心構えについて

【受講者】 〈第5期〉 5名



⑪ 同じ立場の方々の支えあいや交流活動の支援

	活 動 名	期 日	会 場	参加者等
介護者に関して	ほっとあんしんサロン 心の悩みなど、日頃の思いを気軽に語り合う場※能美市介護を考える会の協力を得て実施	12回開催 毎月第2水曜日	ふれあい プラザ	118名
子育てに関して	親子サロンとママ友相談 就学前の子どもや、その親・祖父母が気楽につどい、ふれあいや交流を深め、気軽に子育ての相談などができるサロン ◎地域の公民館等で開催し、地域のだれもが参加出来る共生型のサロンを目指す。 【実施回数】週1回 ※スタッフとして有償ボランティアの協力を得て実施	根上地区 水曜日 45回	北部児童 センター 9月から 西二口町 公民館	747名 (354組)
		寺井地区 木曜日 43回	粟生 コミュニティー センター	600名 (275組)
		辰口地区 火曜日 45回	岩内児童館	919名 (445組)
	絵本カフェ(6,12月) のみん広場(3月) ※3月は「春 まち ほかほか プロジェクト」のプログラム22として、こころに寄り添い合う人づくり委員会関連・子育て応援委員会が企画	6月9日 12月8日 3月2日 (土)	ふれあい プラザ 〔 12/8は、 社会福祉法人 陽翠水 Gーヒルズ 〕	494名 ※カフェと絵本のコーナー、ふれあいスペース

⑫ ボランティア・コミュニティ活動支援センターの運営

ボランティア・コミュニティ活動支援センター事業を市民参画で進めるために、運営委員10名による運営委員会を開催した。

【実施回数】 3回 (6月25日、7月18日、1月10日)

【内 容】 第1回 ボランティア講座の確認
第2回 「喫茶“あい・テラス”」実施についてを協議
ボランティアグループ活動助成の検討
第3回 「喫茶“あい・テラス”」について協議、ボラセンの役割を確認

◆「喫茶“あい・テラス”」を2回実施(8月4日、2月23日)

【時 間 帯】 10:00～14:00

【内 容】 ボランティア体験・活動披露・施設利用者の方の作品展示販売
能美市内小中学校のボランティア活動体験展示
喫茶コーナー NPO法人能美市作業所連合「一歩」協力
パン・ケーキ販売 社会福祉法人うめの木学園・NPO法人シオン「サフラン」協力

⑫-1 登録・ニーズ受付・相談・斡旋・保険加入

ボランティアの登録及び相談斡旋をすると共にボランティア活動保険の保険料を助成し、その加入を推進した。

【登録実績】 97グループ 3,953名 (全てボランティア活動保険に加入)

【相談斡旋実績】

	依 頼 先	町(内)会 いきいき サロン	福祉 施設	保育 学校 関係	企業 団体	その他	件数
	ボランティア相談内容						
1	イベントに関して	35	9	3			47件
2	高齢者・障害者への支援に関する活動		1		1		2件
3	子育て支援に関する活動				1		1件
4	福祉教育(地域や学校に出前)に関する活動			9	1		10件
5	文化・伝承活動に関する活動						0件
6	環境保全活動に関する活動			7	1		8件
7	国際交流活動に関する活動			1			1件
8	防災活動に関する活動						0件
9	健康促進に関する活動						0件
10	その他の相談					9	9件
合 計		35	10	20	4	9	78件

【登録一覧】 (活動分野別)

高齢・障が いのある 人の支援	芸能生 涯学習	文化	環境	子育て 支援	国際 交流	更生 保護	シニア 世代	健康	防犯 防災	その他	合計
29	23	9	10	6	2	3	4	5	1	5	97

【能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター登録グループ一覧】

平成31年3月31日現在

No	分野	グループ名	活動の内容
1	介助	ヘルスケアJA根上女性部	福祉施設でのシーツ交換のほか、傾聴ボランティア、各種イベントのお手伝いをしています。
2	介護・防災	能美市赤十字奉仕団 ほおずき	福祉施設での話し相手、給茶サービス、ビューティケア、救急法、健康生活支援講習、災害ボランティアの研修などを行っています。
3	介助	JA能美ボランティア グループ	福祉施設でシーツ交換などの協力を行っています。
4	介助	げんきかい	福祉施設でのサポートやアロマハンドマッサージによるふれあい交流をしています。また、老人クラブの運動会の支援もしています。
5	介助	しらゆり会	福祉施設利用者の理髪やティータイムの手伝いと話し相手等を行っています。
6	相談	能美市介護を考える会	会員同士の思いを話し合い、お互いの心の支えとなることや、介護についての学習の場として学びあうことなどをすすめています。
7	ふれあい 活動	あかり	地域のいきいきサロンや福祉施設へ訪問し、切り絵や手遊びレクリエーションなどで交流しています。
8	介護・防災	福祉ボランティア チーム20	地域での認知症についての理解講座や高齢者向けレクリエーション指導をしています。また、小・中学校での福祉体験学習に協力しています。
9	介護・介助	NPO法人 「たすけ愛」ほっと	地域福祉活動や地域のイベントでの参加者の介助の手伝いをしています。
10	介助・環境	ちぐさグループ	福祉施設や地域のいきいきサロンでのふれあい活動や、環境保護活動として「ほかし」の製造販売をしています。
11	介助	寺井民児フレンドサークル	古切手、古木綿布、タオル、石鹸等を収集し施設へ届けています。イベント応援もしています。
12	介助	まだまだ元気な高齢者サ ポートグループ「ほがらか会」	市民提案型協働事業「ほがらか会」(閉じこもりを防ぐミニデイサービス)を行っています。
13	配食	ふれあい型配食サービス ボランティア	一人暮らし高齢者等への夕食弁当の調理・配達をしてふれあい交流をすすめています。
14	配食	ちどり会	ふれあい弁当事業の調理配達をしています。
15	配食・食	ささゆり会	地域の伝承料理を学び、その活動を広めながら、ふれあい交流を行っています。随時勉強会を行い、地域のいきいきサロンへも出かけています。
16	配食・食	なごみの会	ふれあい弁当の調理を年4回担当しています。また、ヘルシーなアイデア料理を調理実習し、福祉イベントにも協力しています。
17	ハンドマッサージ	アロマテラピーラベンダー の香り	アロマテラピーを活用したハンドマッサージによるふれあい交流を目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
18	介護用品 制作	介護品創作くらぶ	障害者や高齢者、会員も快適な生活のための着心地よい衣服等を創作。昔の布を使う回想法にも取り組んでいます。
19	点訳	点訳グループ 双六	点訳友の会に所属して図書の点訳をしています。小・中学校の福祉体験にも協力しています。
20	音訳	能美市音訳ボランティア たんぽぽ	3地区の音訳グループが協力して、広報誌を音訳し、テープに録音しています。
21	手話	手話サークル 虹	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習をしています。
22	手話	手話サークル めだか	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習をしています。
23	手話	手話サークル ゆず	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習をしています。

高齢者・障害者支援

24		要約筆記	能美要約筆記サークル みみずく	聴覚に障がいのある方のコミュニケーション支援と社会参加を支援しています。研修会や講演会、イベントなどで活動しています。
25	高齢者・障害者支援	傾聴	能美市傾聴ボランティア 連絡会 うなづき	傾聴技術を学び、心に寄り添った会話をすることで、高齢者に安心感を与えることを目的に訪問活動をしています。
26		作業所支援	ラゼールクラブ ボランティア	能美市手をつなぐ育成会会員の余暇活動を応援する活動をしています。
27		農耕体験共生支援	NPO法人 心田開発	ストレスなどによる「心のかぜ」に悩む方に農耕や園芸作業で実感できる“緑の時間と空間の中”で元気回復を応援しています。
28		高齢・障害者支援	辰口民生児童委員OB会	地区内施設の支援活動などを行っています。
29		高齢・障害者支援	ほうじゅボランティア グループ	芳珠記念病院職員によるグループで、障害のある方々の社会参加活動を支援しています。
30	芸能・生涯学習関連	芸能	モキハナグループ	フラダンス、玉すだれなどを通じたふれあい交流を目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
31		芸能	能美市郷土芸能保存会	郷土の文化芸能を、子ども達へ引き継ぐ為に、伝承活動を行っています。
32		芸能	響の会	歌や踊りでの交流を目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
33		芸能	加賀佐野小町	よさこい踊りを通して、地域の方々に元気を差し上げたい、と活動しています。
34		芸能	能美マジック教室	マジックや、歌、踊りなどを通じたふれあい交流を目的に、地域のいきいきサロン等に訪問しています。
35		芸能	てらい愛唱会	歌で交流することを目的に、福祉施設に訪問しています。
36		芸能	弥生会	「昭和9年手取川の氾濫」を紙芝居にして、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
37		芸能	愛凜倶楽部	歌謡と楽器演奏を通じたふれあい交流を目的に、福祉施設に訪問しています。
38		芸能	KONOH winds	吹奏楽OBが集まり、演奏活動を行っています。
39		芸能	憩う会	歌や踊りの披露によるふれあい交流活動を目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
40		芸能	根上歌謡会	懐かしい歌を楽しみながらふれあい交流を行います。福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
41		芸能	辰口民謡会	全国各地の民謡と踊りによるふれあい交流を目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
42		芸能	詩吟愛好会 貴風会	漢詩、和歌、俳句や、美しい風景、友情、戦争など人生の喜び悲しみに節をつけ吟ずるほか、民舞、踊り、カラオケ等もボランティアで行っています。 (H30年度活動休止)
43		芸能	長野民舞会	日々、民舞の練習に取り組み、地域のいきいきサロンでの披露を通して、ふれあい交流を行っています。
44		芸能	歌とマジックの会	歌とマジックを披露するを通して、ふれあい交流を目的に福祉施設や地域のいきいきサロンに訪問しています。
45		芸能	お笑い演芸会	交流することを目的に、福祉施設などに訪問しています。
46		芸能	ウクレレサークルnomilele	ウクレレ演奏を通し、地域の福祉施設やイベントでの活動を行っている。
47		芸能	オカリナ倶楽部九谷の風	オカリナ演奏を通して、仲間づくりと人とのつながりを積極的に行い、地域のいきいきサロンやイベント等での活動を行っています。
48		芸能	オカリナ倶楽部九谷まほろば	オカリナ演奏を通して、仲間づくりと人とのつながりを積極的に行い、地域のいきいきサロンやイベント等での活動を行っています。
49		芸能	JA根上女性部「雅会」	大正琴の演奏を通して、ふれあい交流を目的に福祉施設や地域のいきいきサロン、イベントなどに訪問しています。

50		芸能	福祉ボランティア かがやき姉妹	唄や寸劇を披露しふれあい交流することを目的に、福祉施設や地域のいきいきサロンを訪問しています。
51		芸能	野花菖蒲たつのち	民謡、歌謡曲、よさこいソーラン踊りなど、多種ジャンルから選曲し、イベントでの活動や福祉施設への訪問をしています。
52		芸能	amitle'（アミティエ）	ギター演奏と歌を通してイベントでの活動を行っている。
53	文化	絵手紙	苺の会	老人クラブの有志で絵手紙を作成しています。また、1ヶ月に2回ふれあい弁当事業の上掛けの絵作りに協力しています。
54		絵手紙	葉月会	季節を愛でた絵手紙を作成し、高齢者に送っています。また、ふれあい弁当事業の上掛けの絵作りに協力しています。
55		読み聞かせ	えほんファミリー	赤ちゃんから高齢者まで幅広く楽しんでもらえるパネルシアターやペープサート等で活動しています。
56		読み聞かせ	家庭文庫おはなしのいえ	「家庭文庫」として自宅を週2回火曜日に開放しています。また、幼児・学童に児童文学の読み聞かせや人形劇の公演をしています。
57		読み聞かせ	さゆりの会	童話や昔話の読み聞かせ活動をしています。
58		読み聞かせ	おはなしの会 トウインクル	活動地域の主婦が集まりお話の読み聞かせ活動をしています。また辰口図書館の活動にも参加しています。
59		読み聞かせ	和気小図書ボランティア	和気小学校図書館での本の読み聞かせ活動をしています。
60		読み聞かせ	親子でおはなし会 たんぽぽ	市民協働町づくりセンターでの親子で楽しむおはなし会や本の紹介などを行っています。
61		読み聞かせ	絵本の時間 ミッフィー倶楽部	市内保育所や宮竹小学校を中心に、絵本の読み聞かせや手遊び、紙芝居のふれあい活動をしています。
62	環境		さいさい倶楽部	生ゴミのリサイクルに必要な情報の提供と、ライフスタイルにあったコツや裏技の工夫を楽しんでいます。
63			高坂・根上町緑を守る会	身近にある山林を守る保全活動を通じて、緑に対する関心を高めることをすすめています。
64			能美花の会	草花への理解を深めるために、公共花壇の定植、講習会、研修展示会をしています。
65			いけ花あじさいクラブ	能美根上駅窓口コーナーなどへ、四季折々のいけ花を提供しています。また、福祉施設に訪問し、フラワーアレンジメントを教えています。
66			むつみ学級	根上地区の公共施設周辺の花壇の整備や清掃美化活動を行っています。
67			エコライ寺井	環境ボランティア活動として、身近な環境問題の学習と実践活動を行っています。
68			ハリンコ保存会	絶滅危惧種「ハリンコ」の保護活動として、生息地や水路の清掃を行い、環境保護啓発の活動を展開しています。
69			フレンズ	史跡や公共施設周辺の草刈りや樹木整備をしています。また、男性同士のふれあい仲間づくりをしています。
70			能美の里山ファン倶楽部	貴重な役割を担う里山の活性化のために、里山地域の住民が考え、広く市民に里山の魅力をアピールする活動を行っています。
71			護美ワーキンググループ	生ゴミを肥料に使う野菜作りの普及や環境問題を中心にした活動を行っています。
72	子育て支援		子育て支援サークル “ビスの会”	ジュニアクッキングや親子クッキングなどの活動への協力をしています。
73			託児グループ リバティfam	イベント時の託児や、能美市ファミリー・サポート・センター、親子サロンなどの見守り活動に協力しています。

74	子育て支援	能美美育ネットワーク	公共施設への花の生け込み活動や、児童作品展の開催、保育園・福祉施設での美育セミナー(お茶、お花)をしています。
75		子育て支援サークル スマイル@カフェリパティ	保育ママ養成講座修了者が結成。住民の“笑顔の集まる自由な場所”として育児を楽しみながら情報交換する場を開催しています。
76		能美子ども食堂ネットワーク	食を通して、誰でもが集える場を開催しています。
77		のみ♥子育てネットワーク	地域の子育てを応援する為に、人と人がつながるきっかけ作りとして年に数回イベントを開催しています。定例会では、自身の子育てを本音で語り合いながらイベントの企画を話し合っています。
78	国際交流	山ぼうしの会	使用済切手や書損じ葉書・ベルマーク等の収集整理活動をし、小中学校の教育支援や開発途上国の支援につなげています。
79		Nomi国際交流協会	外国の方々との交流サロンや、日本語教室、ふれあいイベントを開催し、国際感覚を育み、共に暮らす地域づくりの活動をしています。
80	更生保護	根上地域更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援活動をしています。
81		寺井地域更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援活動をしています。
82		辰口地域更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援活動をしています。
83	シニア世代	団塊世代仲間 シニア大衆	シニアからのセカンドライフを心豊かに過ごす趣味や生きがいづくりを通した仲間づくりの活動をしています。
84		団塊世代仲間 元気でやろう会	シニア世代として、荷物の運搬や簡単な草木の手入れなど、自分たちができることを、支援を必要としている方の要請に応じて手伝っています。
85		団塊世代仲間 明日に向かってやってみよう会	シニア世代講座の修了生によるグループで、家庭や地域で役立つ介助の知識を持ち、できることを検討しています。
86		生活支援 東レOB支援隊	東レのOBが集まり、高齢者の生活の支援サポートを行っている。
87	健康	AED普及 Heart aid いしかわ ～みんなでのちを想う会～	心肺蘇生法やAEDの普及を呼びかけ、命を大切にできる地域づくりに貢献する活動をしています。
88		食育・配食 能美市食生活改善推進協議会	市栄養教室修了者で構成。市民の食生活改善及び健康推進の普及、研修会や検診時の試食製作、配食サービス弁当づくりに協力しています。
89		スポーツ 能美市レクスポクラブ	高齢者や障がいのある人の閉じこもり予防や、自立による社会参加の促進、レクスポでの健康増進や心のふれあい交流をしています。
90		健康交流 粟生町歩歩笑美くらぶ	粟生町での多世代型交流として、カラーリングや、町カフェを開催し、多くの方とのふれあい活動を行っています。
91		健康啓発 能美・健康ワーキンググループ	市と連携し、健康づくりの活動に協力しています。地域のいきいきサロンにも訪問しています。
92	防犯	見守り隊 辰口中央小学校見守り隊	辰口中央小学校の児童の登下校の見守りや交通安全指導などの見守り活動をしています。
93	その他	JRC 寺井高等学校JRC部	ふれあい弁当事業の配達や、募金活動をしています。
94		買物支援 能美市商工女性まちづくり研究会	地域貢献と地域振興を目的として、市内山間部の地域を中心に、買い物に困っている方々を支援する「移動販売」を行っています。
95		まちづくり ひよっこりサードプレイス	不定期、移動型の「ひよっこりカフェ」を開催し、まちの魅力を楽しみながら、誰もが気軽に集まって交流できる場を創っています。
96		生活支援 たすけあい・ライフサポーター「えがお会」	たすけあい・ライフサポーター活動支援講座を修了し、支援を必要とする高齢者と温かなコミュニケーションをとりながら、自立に必要な家事支援を行っています。
97		民生委員 市民生委員児童委員協議会	地域福祉の推進役、地域における高齢・障害・児童育成の様々な支援活動を行っています。

⑫-2 ボランティア講座の開催

ボランティア活動に関心を持っていただけるように、気軽に活動に参加できるような各種講座を開催した。

	事業（講座）名	実施月・回数	参加人数	内 容
①	ジュニアボランティアクラブ	10～12月 計5コース 全7回	7コース 計26名 延85名	※小学生とその保護者を対象として、市内高齢者福祉施設での活動や車イス・アイマスク介助体験等を、市内ボランティア団体と共に活動し、ボランティアの大切さを学んだ。
②	中学生ボランティアチャレンジ体験	7～8月 3回 特別企画 1回 全4回 ※但し、辰口中学校企画は雨天中止	延80名	※市内3中学校生徒会が連携企画 ・各中学校意見交換会（6/5） ・根上中学校企画（7/28） 「We are 松々レンジャーズ！！ ～大きな松を育てマツ～」 ・寺井中学校企画（7/21） 「てらクリ-他のだの団体よりも確実にごみを拾います-」 ・辰口中学校企画（7/29）※雨天中止 「Let's make beautiful river」 ・特別企画（8/5） 「第11回能美市民ボランティアフェスティバル運営スタッフ体験」
				
	和田山周辺の清掃活動		大浜学校林の松葉かき	ボランティアフェスティバル
③	高校生ボランティアチャレンジ体験	8～12月 全2回	3コース 計25名 延27名	・第11回能美市民ボランティアフェスティバル運営スタッフ体験（8/4・5） ・「福耳ネット」の方々と交流しよう 手話体験をしてみよう（12/19）
				

④	企業ボランティア セミナー 能美商業協同組合 ※春まちぽかぽか プロジェクトと して開催	3月1日 (金)	組合員、 関心の ある市民 27名	聴覚に障がいのある人との コミュニケーションについて 
---	---	-------------	---	--

⑫-3 能美市民ボランティアフェスティバルの開催

市内の福祉・環境・健康・生活と多岐にわたるボランティア活動に取り組んでいるグループや個人が一堂に会し、その活動を広く市民に情報発信するボランティアフェスティバルを市民による実行委員会形式で開催した。(毎年、継続実施)

【参加者】1,000名

【参加団体】90団体

【実施期日】8月5日(日)

【実施場所】根上総合文化会館

【内 容】 9:50～ オープニング ～虚空蔵飛輪太鼓～
10:00～ 第14回能美市社会福祉大会 社会福祉功労者等表彰
10:45～ 第11回能美市民ボランティアフェスティバル開会宣言
10:50～ 環境標語表彰式
11:00～ 体験・飲食各コーナー・ふれあいステージ開始
14:30～ ゆめぼらコンサート ～寺井高等学校吹奏楽部～
15:00～ 抽選会・閉会式
15:30～ 第11回能美市民ボランティアフェスティバル閉会宣言



⑫-4 ボランティアグループ活動支援(助成金)

ボランティアグループの活動を推進するために助成した。

【対象】市ボランティア連絡協議会に加入し、次に該当するグループ

●活動実績が1年以上 ●会員数が5名以上 ●月1回以上の継続活動

No	申請グループ名	助成額(円)	活動における助成内容
①	ラゼールクラブ ボランティア 代表 長谷 恵子 平成 16 年設立 (15 年目) 会員数 19 名	37,000	地域福祉活動(ふれあい福祉運動会、ボランティアフェスティバル等)に積極的に参加している。活動時に必要なTシャツを消耗品費として助成した。
②	てらい愛唱会 代表 河村 良平 昭和 54 年設立 (39 年目) 会員数 15 名	47,000	高齢者施設や地域のいきいきサロンに訪問し、ふれあい交流活動を行っている。活動で使用する器材費、消耗品費として助成した。
③	能美美育ネットワーク 代表 小山 正子 平成 24 年設立(6 年目) 会員数 19 名	47,000	日頃の趣味活動を活かした活動として、学校や、いきいきサロン等での指導協力を続けている。技術向上のための講師謝礼金、活動時に必要な消耗品費として助成した。
④	加賀佐野小町 代表 中村 朱美 平成 13 年設立(17 年目) 会員数 15 名	26,000	障がいのある方への社会参加を支援する活動を積極的に行い、地域福祉活動(ふれあい福祉運動会、ボランティアフェスティバル、ぼくらの街フェス等)に参加している。助成内容は活動のための、Tシャツを消耗品費として助成した。
⑤	手話サークル めだか 代表 南 京子 平成 7 年設立(23 年目) 会員数 9 名	28,000	聴覚に障がいのある方の社会参加を支援する活動として 23 年継続して活発に活動を行っている。手話の専門技術の取得向上のための研修費、教材費として助成した。
⑥	明日に向かって やってみよう会 代表 東 浩一 平成 26 年設立(4 年目) 会員数 14 名	19,000	介護講習を受けた男性メンバーが集まり、市内での福祉イベントの際の補助や助け合い活動に向けた勉強会を実施しており、活動の向上に必要な謝礼金や消耗品費として助成した。
⑦	Nomi 国際交流協会 代表 宮田 俊英 平成 11 年設立(19 年目) 会員数 170 名	47,000	毎週 1 回 3 会場で外国人支援のための日本語教室や交流サロン等を行っており、それらの活動を行う際に必要な消耗品費として助成した。
⑧	のみ♡子育てネットワーク 代表 喜多 泉 平成 13 年設立(17 年目) 会員数 50 名	47,000	子育て支援に関する勉強会や、各種イベントを企画・実施しており、活動に使用する為の消耗品や、活動の向上に関する謝礼金に対して助成した。
⑨	ウクレレサークル nomilele 代表 小山 睦美 平成 27 年設立(4 年目) 会員数 25 名	47,000	地域のイベントや福祉施設への訪問演奏活動を行っており、活動の際に必要な器材費として助成した。
⑩	おはなしの会 Twinkle 代表 小西 彰子 平成 15 年設立(15 年目) 会員数 5 名	5,000	地域に有用な活動として、子どもを対象としたおはなし会を活発に行っており、15 年継続している。おはなしシアターを行う上で必要な消耗品として助成した。

⑫-5 福祉協力校の活動支援

市内全小・中・高等学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒の福祉意欲の啓発やボランティア活動への理解を深める取り組みに対して助成し、活動を支援した。

■活動助成金交付 7小学校（1校は県社協指定校）、3中学校、1高等学校

■福祉協力校の福祉体験活動支援

福祉体験についての相談を受け、指導者や協力者を派遣したり、訪問先の施設との連絡調整を行うなど、福祉協力校が行う福祉体験を支援した。

【社会福祉協議会が把握した活動回数】 63回(学年はクラス単位)

【社会福祉協議会が把握した体験者数】 延べ4,487名

■福祉協力校活動連絡会

学校と地域のボランティア活動者が顔を合わせ、情報を交換し連携を深めることで、福祉教育の推進を図ることをめざし、連絡会を開催した。

【参加者】福祉協力校担当教諭17名、ボランティア活動者12名 計29名

【実施日時】 8月23日（木） 10:00～11:45

【実施場所】 ふれあいプラザ

【内 容】講演：能美市手話言語条例を基に共生社会の視点を養う

講師：金沢大学 人間社会研究域 人間科学系

准教授 荒木 友希子 氏

⑫-6 能美市ボランティア連絡協議会及び各地区の活動支援

市内で活動しているボランティアの相互の情報交換、交流などを図る市ボランティア連絡協議会の活動費を助成し、役員会や研修会を支援した。

■能美市ボランティア連絡協議会の活動の事務局を担当し、支援した。

会員研修会 82名参加 他に総会・交流会・役員会(毎月1回開催)などを開催

■根上・寺井・辰口各地区ボランティア連絡会の活動の事務局を担当し、支援した。

地区ごとに役員会を行い、研修や交流会を実施。計144名が参加。

⑫-7 ボランティア情報発信

- ・ボランティア情報誌「ボラ♥はあと」を年2回(31号、32号)発行した。
 - ・「ボランティアだより」を毎月1回、発行した。
 - ・ボランティア・コミュニティ活動支援センターのホームページを随時、更新した。
- HPアドレス <<http://nomi-vc.net>>



⑫-8 ボランティア器材の貸出し <用品一覧>

【貸出実績】 106件（目的は、次のとおり）

- ・町会行事のふれあい行事（いきいきサロンを含む） 54件
- ・要介護者の移動等 10件
- ・学校等での福祉体験 5件
- ・ボランティアグループのふれあい活動 8件
- ・その他、個人への貸出し 29件

【貸出用品一覧】

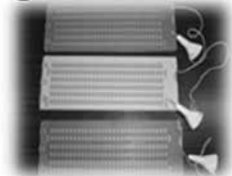
番号	貸出用品	貸出数量
①	車いす	20
②	点字器(携帯型)	95
③	アイマスク	20
④	高齢者擬似体験セット (ジュニア用)	2
⑤	プロジェクター	1
⑥	CDラジカセ	2
⑦	スクリーン	2
⑧	マイクアンプセット	3
⑨	ビデオ・DVDデッキ	2
⑩	視聴用ビデオテープ・DVD	多数

番号	貸出用品	貸出数量
⑪	ポップコーン機器	4
⑫	かき氷機	4
⑬	綿菓子機	4
⑭	レクリエーション器材 (屋内用)	多数
⑮	カラオケ式	1
⑯	図書(福祉教材)	多数
⑰	サンタ衣装	2

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



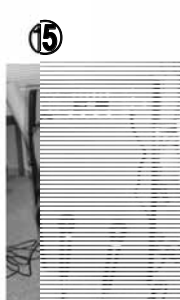
⑬



⑭



⑮



⑯



⑰



⑫-9 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターが関わっている 収集物について

【収集物の使途及び実績一覧】

収 集 物	収集取り扱い団体	使 途
プルタブ 	社会福祉法人 能美市社会福祉 協議会 	平成30年度 集めたプルタブは、 合計373kg 金属廃品回収業者に買いとってもらい、換金、 積立てしている。 (★約650kgで車椅子1台が購入できる。)   

【収集物の使途及び実績一覧】

収 集 物	収集取り扱い団体	送 付 先	使 途
エコキャップ 	NPO 法人能美市 作業所連合 「一歩」	世界の子ども にワクチンを 日本委員会 (JVC)	ポリオワクチンを購入する。 エコキャップ800個で子供 1人分のワクチンとなる。
ベルマーク	ボランティアグループ 「山ぼうしの会」 等  	ベルマーク 財団	ベルマークは1点1円になる。 一部は発展途上国の教育 支援に使い、一部が集めた地 域の学校教育備品の購入に使 う。
使用済インクカ ートリッジ		キャノン・エプ ソン・リコーな どの企業	使用済インクカートリッジの 回収を通じて、ベルマーク運 動に参加。使途は上記の通り。
古切手、 書き損じハガキ		公益財団法人 ジョイセフ (家族計画 国際協力)	アジア・アフリカ中南米の発 展途上国の保健活動(予防接 種や保健師の活動)の助成に 使う。
使用済テレフォ ンカード、プリペ イドカードなど			

【収集物の受付場所】 収集ボックスを下記の場所に設置。

能美市老人福祉センター「白寿会館」、能美市寺井老人福祉センター「亀齢荘」
社会福祉法人陽翠水 G-ヒルズ、ふれあいプラザ

⑬ ファミリー・サポート・センターの運営

地域において、育児の援助を行いたい協力会員と援助を受けたい依頼会員とで、育児に関する相互援助活動を調整、実施するファミリー・サポート・センターを市から受託し、子育てに関する支援及び、子育てに関する市民相互の支えあい活動を進めた。

- ファミリー・サポート・センター運営委員会を3回開催した。
- 会員講習会19回、研修会及び交流会を1回開催した。
- アドバイザーによるセンター利用者の子育て悩み相談を受けた。

■ファミリー・サポート・センター事業

【会員登録】 協力会員…市内に在住している20歳以上の方

依頼会員…市内に在住し、生後2ヵ月から小学6年生までの子どもの保護者

【利用料】 利用の場合は原則として、3日前までの申し込み（緊急の場合は相談）

利用料金	月曜日～金曜日	7:00～19:00	300円
		19:30まで	350円
	土・日・祝日	7:00～19:00	350円
		19:30まで	400円

※年末年始12月29日～1月3日は休日となります。

※子ども1人の30分あたりの料金。※依頼のキャンセルにはキャンセル料がかかる場合があります。

【内 容】 ① 保育施設等の開始前又は保育終了後の預かり若しくは送迎

② 子どもの習い事の送迎

③ 学校の放課後又は放課後児童クラブ終了後の預かり若しくは送迎

④ 冠婚葬祭又は学校行事の際の預かり

⑤ 通院、買い物等の外出又はリフレッシュの際の預かり

⑥ 病後児で、保育施設等への通所が困難な子どもの預かり又は病後児保育施設までの送迎

⑦ その他、会員の育児に関しての必要な活動

会員数	支援内容	利用件数
依頼会員 285名	保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	74件
協力会員 118名	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	100件
両方会員 54名	保育園・幼稚園の送迎	249件
 ファミリー・サポート・センターは、子育てを地域で支えあっていくことが大切だと考え、安心して、子育てできる環境を目指し、育児の援助を受けたい依頼会員と育児の援助を行いたい協力会員を紹介し、相互援助活動をサポートする事業です。	学校の送迎	50件
	学校の放課後の預かり	0件
	学童クラブの送迎	217件
	学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	73件
	子どもの病後児の送迎	0件
	子どもの病後児の預かり	0件
	子どもの習い事等の場合の援助	26件
	保育所・学校等休み時の援助	0件
	保護者等の就労の場合の援助	6件
	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	0件
	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	0件
	保護者等の外出の場合の援助	30件
	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0件
	障がいを持つ子どもの送迎	255件
	障がいを持つ子どもの預かり	0件
	その他の送迎	0件
	その他の預かり	22件
	計	1,102件

⑭ 老人福祉センター等の指定管理、運営

高齢者の憩いの場である温浴施設（老人福祉センター）等を指定管理、運営した。

	施 設 名	延べ開館日数	延べ利用者数
1	老人福祉センター白寿会館	257日	23,035名
2	寺井老人福祉センター亀齢荘	330日	36,258名
	計	587日	59,293名

Ⅳ 寺井あんしん相談センターの運営

⑮ 高齢者と障がい者の総合相談窓口

■ 寺井高齢者支援センターの運営を能美市より受託し、下記の業務を行った。

- ・ 高齢者福祉制度、サービス及び介護・認知症に関する相談
- ・ 介護保険の新規・変更申請の手続き

	内 容	件 数
1	実態把握・総合相談（延）	1,760件
2	地域活動支援・出前講座	58件
3	運営推進会議出席	20件
4	地域ケア会議開催	35件
5	連絡調整業務	364件
6	コーディネーター業務	25件
7	メモリーケア・ネットワーク能美（在宅医療、介護連携の専門部会）への参加	35件

- ・ 介護予防支援、介護予防・日常生活支援総合事業対象者のケアプラン作成

	内 容	件 数
1	介護予防支援（直営）	189件
2	介護予防支援（委託）	440件
3	介護予防・日常生活支援総合事業（直営）	175件
4	介護予防・日常生活支援総合事業（委託）	151件

※根上地区は「能美市立病院」、辰口地区は「（社福）陽翠水」が、各地区高齢者支援センターを受託しています。

- 多機関の協働による包括的支援体制構築事業の運営を能美市より受託し、下記の業務を行った。

- ・高齢者や障がいのある方、生活困窮等複合的な課題を抱える世帯に対し、サービス事業所や必要な相談窓口等につなげ、その世帯を包括的に支援する調整を行った。
- ・各相談支援機関と連携を図り、解決に向けて協議するケース会議の開催・参加を行った。

※本事業は今年度寺井地区をモデル事業として能美市社会福祉協議会に受託されているため、根上地区、辰口地区の方の総合相談窓口は、能美市福祉課で対応しています。

	内 容	件 数
1	総合相談（実）	105 件
2	総合相談（延）	213 件
3	多職種・多機関への連絡調整	57 件
4	ケース会議等の開催・参加	14 件

■相談支援包括化推進員の設置

- ・初回相談窓口である寺井あんしん相談センター地区担当職員と相談内容を共有し、複合的な課題を抱える世帯に対するアセスメントの実施や進行管理を行った。
- ・各関係機関の連絡会議や、あんしん相談センターが主催する地域ケア会議等に参加した。
- ・各関係機関に対し、研修の企画・調整を実施し、各関係機関とのネットワークを図った。

面接・アセスメント	進捗状況の確認	地域ケア会議への参加	研修会開催	研修会企画・調整	研修会参加延人数	その他関係機関・研修会への参加
12 件	52 件	10 件	7 回	43 回	145 名	13 回

V くらしサポートセンターのみ の運営

⑯ 生活困窮者自立支援事業

- ・社会的孤立者や経済的に困窮する恐れのある方が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、個々に応じた包括的かつ経済的な相談支援を実施する。
- ・必要に応じて個別プランを策定し、目標達成に向けて支援を実施する。
- ・地域における自立・就労支援等の体制を構築することにより、生活困窮者の自立を促進することを目的とする。

【相談実件数】 43 件
 【相談延べ件数】 194 件
 【プラン作成件数】 3 件

⑰ 福祉サービス利用援助事業

判断能力の乏しい高齢者や障がい者等の権利を擁護することを資することを目的として、それらの方が自立した地域生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等を行っている。

【対象者】 利用対象者は判断能力が十分でない方で以下のとおり

- もの忘れのある高齢者（認知症高齢者）
- 知的障がいのある方、精神に障がいのある方等

【サービスの内容】

- 日常的な金銭管理の援助
＊医療費、電話料、税金などの支払い＊年金や福祉手当の受取り等
- 大切な書類などの預かり
＊年金証書、不動産権利書、保険証書などの保管等
- 日常生活に必要な手続きの援助
＊住民票の届出や印鑑登録などの行政手続き等
- 福祉サービスの利用の援助
＊サービス提供事業者を選択するための情報の提供等

【利用実績】 27件

[認知症高齢者等 14件、知的障害者等 3件、精神障害者等 8件、その他 2件]

⑱ 安心・安全のための各種相談

⑱-1 心配ごと相談

民生委員・児童委員や人権擁護委員、行政相談員が相談員として、市民の日常生活上の相談に応じ助言などを行った。相談員は各地区9名ずつ、計27名に委嘱している。

【相談件数】 39件

【実施回数】 36回（月3回・各地区1回ずつ）

【実施場所及び開設日】 根上地区…根上窓口センター／毎月25日
寺井地区…寺井地区公民館／毎月5日
辰口地区…辰口福祉会館／毎月15日
（休館日は、開催日の変更あり）

■心配ごと相談員研修会を開催した。

【開催日時】 9月21日(金) 13:30～15:00

【内容】 「相談援助の基本的技術」

講師：金城大学短期大学部幼児教育学科

准教授 米川 祥子 氏

⑱-2 弁護士無料法律相談

【対 象 者】 市民、市内に勤務の方（１名約３０分の相談時間で、１日４名までとする。）
【要事前予約。相談は来所で行う】

【実施時間】 毎回 １３：３０～１５：３０

【相談件数】 ９１件

【実施回数】 ２４回（月２回）

＊開設日、開設場所については、その都度、市広報「のみ」、市社協広報誌「ほほえみ」に掲載し周知をした。

⑱-3 行政書士無料相談

【対 象 者】 市民、市内に勤務の方（１名約３０分の相談時間で、１日４名までとする。）
【要事前予約。相談は来所で行う】

【実施時間】 毎回 １３：３０～１５：３０

【相談件数】 １５件

【実施回数】 ５回（隔月１回）

＊開設日、開催場所については、その都度、市広報「のみ」、市社協広報誌「ほほえみ」に掲載し周知をした。

⑱-4 行政書士無料講習会

テーマに沿った講習会を石川県行政書士会小松支部の協力を得て行った。

【対 象 者】 どなたでも

【実施時間】 毎回 １３：３０～１５：３０

【実施回数】 ６回（隔月１回）

【テ ー マ】 ①「成年後見制度ってなんだろう」
②「親族のための成年後見実践講座」
③「成年後見制度を理解しよう」

【参加人数】 延べ３０名

⑱-5 能美市福祉資金

資金の貸付と必要な援助及び指導を行うことにより、世帯の経済的自立と生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的とした市社会福祉協議会の福祉の貸付制度。

【対象者】 能美市に住所を有する低所得世帯、身体障がい者世帯、知的障がい者世帯、精神障がい者世帯、高齢者世帯などで、市社会福祉協議会長が必要と認め、他から資金の融資を受けることが困難な世帯

【貸付限度額】 原則として一世帯200,000円（無利子）返済計画に基づき償還

【利用件数】 9件

⑱-6 石川県生活福祉資金

資金の貸付と必要な援助及び指導を行うことにより、世帯の経済的自立と生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的とした石川県社会福祉協議会の資金貸付制度。市社会福祉協議会は、市内における利用申請、償還支援、連絡調整を行っている。

※貸付の条件や限度額等については、資金種類によって異なります。

【対象者】 他からの借入が困難な収入が少ない世帯、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を持っておられる方の世帯、65歳以上の介護が必要な高齢者と共に生活している世帯

【利用件数】 69件

・福祉資金・教育資金（教育支援資金含む）・緊急小口資金	44件
・総合支援資金	20件
・離職者支援資金	3件
・臨時特例つなぎ資金	2件

【実相談件数】 22件

【延相談件数】 93件

Ⅵ 在宅福祉サービスの提供

⑪ 福祉移送サービス(外出支援サービス)

一般の交通機関の利用が困難な方に、リフト付き車両による通院などの送迎サービスを行った。

【対象者】 常時車いす利用で、一般の交通機関を利用できない方

- 重度身体障害者（身障手帳 1.2 級所持者）
- その他、心身に何らかの障害のあるおおむね 65 歳以上の高齢者

内 容	実 績
当該年度登録者数	21 名
延利用回数（片道を 1 回とする）	165 回
稼働実日数	75 日

⑫ たすけあいサポーター(訪問 B)派遣事業

自立支援・介護予防のために、ともに行なう住民主体の担い手（たすけあい・ライフサポーター）を派遣し、住み慣れた自宅ですべて暮らせるよう日常生活に必要な生活支援を行います。

【対象者】 要支援者・基本チェックリストにより、ケアプラン会議で必要と認められた方

【実対象者】 8 名

【延べ訪問回数】 254 回／年

VII 能美市社会福祉協議会 お問い合わせ先一覧

●〒923-1121 石川県能美市寺井町た8番地1
『ふれあいプラザ2階』

・法人事務局

TEL：58-6200 FAX：58-6250

・ボランティア・コミュニティ活動支援センター

TEL：58-6200 FAX：58-6250

・ファミリー・サポート・センター

TEL：58-6230 FAX：58-6250

・寺井あんしん相談センター

TEL：58-6117 FAX：58-6733

・くらしサポートセンターのみ

TEL：58-6603 FAX：58-6733

・能美居宅介護支援事業所

TEL：58-6005 FAX：58-6733



平成30年度
能美市社会福祉協議会
地域福祉・ボランティア事業報告集

発行 平成31年3月

社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

TEL: (0761) 58-6200

FAX: (0761) 58-6250

能美市社会福祉協議会ホームページ

<http://nomi-shakyo.jp>

能美市社会福祉協議会メールアドレス

e-mail: nomi@nomi-shakyo.jp

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター
ホームページ

<http://nomi-vc.net>